

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	405
担 当 教 員	糸賀亜美	実務経験とその関連資格	言語聴覚士として障害児施設のリハビリテーションの実務経験あり			
《授業科目における学習内容》						
自己の気持ちに気づくところから、相手の気持ちへの理解を深める。さらに患者特有の心理について学ぶことで、患者と接する際のコミュニケーションのあり方を講義と演習を通して身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
1、定期試験または実技試験;70% 2、出席評価点:20% 3、平常点(授業態度・レポート):10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布プリント						
《授業外における学習方法》						
事前に使用テキストの当該部分を読んでおく						
《履修に当たっての留意点》						
課題の提出期限遅れは加点しないものとする						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	臨床心理学の概念を説明できる	配布プリント	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	臨床心理とは			
第2回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	防衛機制について説明できる	配布プリント	事前に配布プリントを読んでおく	
		各コマにおける授業予定	自分の気持ちを知る演習			
第3回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	医療従事者になるための心構えについて理解できる	配布プリント	事前に配布プリントを読んでおく	
		各コマにおける授業予定	医療事務・秘書を目指す皆さんへ			
第4回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	自己認知を高めることができる	配布プリント	事前に配布プリントを読んでおく	
		各コマにおける授業予定	自分を理解しよう			
第5回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	自己管理について考えることができる	配布プリント	事前に配布プリントを読んでおく	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション力を育もう①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	自己実現について考えることができる	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション力を育もう②		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションとは何かを理解でき説明できる	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション力を育もう③		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションを客観的に捉えることができる	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション力を育もう④		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	良い聞き手になるためのテクニックを身に付ける	配布プリント	事前に配布プリントを読んでおく
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション力を育もう⑤		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	社会人としての必要な礼節、マナーを理解することができる	配布プリント	事前に配布プリントを読んでおく
		各コマにおける授業予定	社会人のマナーとしてのコミュニケーション①		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	社会人としての必要な礼節、マナーを理解することができる	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	社会人のマナーとしてのコミュニケーション②		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	社会人としての必要な礼節、マナーを理解することができる	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	社会人のマナーとしてのコミュニケーション③		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	患者様、医療従事者とのコミュニケーションに必要な知識を得ることができる。	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	実習や臨床で役立つコミュニケーションスキル①		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	患者様、医療従事者とのコミュニケーションに必要な知識を得ることができる。	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	実習や臨床で役立つコミュニケーションスキル②		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	患者様、医療従事者とのコミュニケーションに必要な知識を得ることができる。	配布プリント	事前に当該章について読んでおく
		各コマにおける授業予定	実習や臨床で役立つコミュニケーションスキル③		